# リスキリング

JavaScript 第3回(全3回)/全7回

### git

- バージョン管理システム
- 「分散型」

#### **GitHub**

• git を「集中管理」するための Web サービス

#### GitHub を使ってみよう!

- 1. GitHub にアカウントを作成する。
- 2. 新しいリポジトリを作成する。
- 3. VSCode で clone する。
- 4. 何かファイルを作って、 commit する。
- 5. push する。
- 6. GitHub 上にファイルが来ていることを確認する。

#### **VSCode** で clone

- 1. 「Ctrl + Shift + P」でコマンドパレットを開く。
- 2. 「gitcl」と入力し、「Git: Clone」コマンドを選択。「Clone From GitHub」を選択する。
- 3. GitHub にサインインするように求められたら、サインインプロセスを実行する。
- 4. リポジトリの URL を入力する。
- 5. プロジェクトの複製先となるローカル ディレクトリを選択 (または作成) する。

### 郵便番号から住所変換

今まで学んだことを活かして、入力した郵便番号から住所を保管する Web ページを作成しましょう。

```
<input type="text" id="zip"></input>

var element = document.getElementById("zip");
console.log(element.value);
```

#### 演習

香川県の郵便番号の CSV が以下の URL から取得できます。

#### http://etp.xsrv.jp/reskilling/

```
const url = "http://etp.xsrv.jp/reskilling/2/37KAGAWA_ZIP_UTF-8.csv";
fetch(url)
  .then((response) => {
    return response.text();
  .then((data) => \{
    console.log(data);
    // CSV を読み込み
    let csvArray = [];
    let lines = data.split(/\r\n|\n/);
    for (let i = 0; i < lines.length; ++i) {
      let line = lines[i].replace(/"/g, "");
      let cells = line.split(",");
      csvArray.push(cells);
    console.log(csvArray);
```

### 演習

```
function search(zip) {
  for (let index in csvArray) {
    let data = csvArray[index];
    if (data[2] === zip) {
      let address = data[7] + data[8];
      return address;
  return "";
let address = search("7600019");
console.log(address);
```

7

## 休憩

体を動かして、ストレッチしましょう。